

なぜ東洋医学なのか

人はなぜ病気になり、どう治るのか。

結果(病気・症状)がある限り、必ず原因があります。

しかし、病院で検査しても異常がわからない症状・病気はとて多いです。

西洋医学は対症療法です。要するに処置です。痛み・苦しみは麻酔をかければとりあえずおさまります。痛み・苦しみ・かゆみ・不安などは本人しかわからない辛い状態ですから、そういったときには西洋薬は大きな助けとなります。しかし処置だけではやはり片手落ちです。症状を抑える傍らで『自然治癒力』を活性化させることが、病気を治す上では絶対に必要です。『自然治癒力』とは『元に戻す力』です。これが何かの原因によって正常に動かなくなってしまっただけで病気になり、症状が出てきます。

東洋医学は『未病』を重視します。未病とは「**病気とは言えないけど不快な症状**」のこと。いわば『**カラダからのサイン(お知らせ)**』です。

このサインをヒントに『**あなたに合った漢方薬**』が決められます。

なぜ漢方薬なのか

「漢方薬は長く飲まないとお効かない」というネガティブな発言を耳にしますが、まずはそれについてお話をさせてください。

体質を変えるということは、血管・血液の質(冷え性・血流・血液ドロドロ)、骨密度、はたまた自律神経や脳や各臓器の動きなどの「**仕組み**」を**変える**ということですから、それは時間がかかって当然ですよ。

漢方薬は病院での対症療法とは違い、**体質や症状の根本(原因)**を正常にすることによって、お悩みの症状・病気を改善していきます。ですから、慢性病では西洋薬に比べると効果を実感するまでに時間がかかることが多いです。ただ、数日で効果を実感される方も少なくありません。

漢方薬による治療法には、**補法(不足を補う)**と**瀉法(余分を捨てる)**というものがあります。

瀉法で治す病気・疾患(筋肉痛・こむら返り・ギックリ腰などの**強烈な痛み**、**風邪の感冒症状**、**胃の不快感**、**めまい**、**動悸息切れ**、**むくみ**(特に足)など)に対しては多くの方で速効性があります。

一方、補法で治す病気・疾患(**冷え性**、**自律神経系**・**精神疾患**、**慢性的な痛み**、**アレルギー疾患の根本治療**など)は根治に至るまで時間がかかります。

これは、**血液が入れ替わるのに4ヶ月(120日間)**、**身体の細胞が入れ替わるのに1年**かかるからだと考えられます。なお、改善のスピードには個人差があり、特に症状の強さ、症状が出てからの期間、日頃の生活習慣が大きく影響します。まず、3ヶ月間は漢方薬を忘れずに飲んで養生してみてください。日々、良くなっていることを実感できることかと想います。

なぜ相談薬局なのか

漢方薬は昔よりも認知度も評価も上がっています。これも時代の流れでしょうか。昔の病気と言えば感染症。これには西洋薬が大活躍しました。

しかし、**現代の病気はストレスが大きく関わります**。そのことも踏まえ、漢方薬を処方する病院・医師も増えています。病院の漢方薬を服用されたことがある方も多いことでしょう。でも「漢方薬が良く効いた!」という声よりも「もらって飲んでくけどよくわからない!」という声の方が多い印象。。。それもそのはず、**漢方薬は体質を見極めて薬方を決めるのが鉄則**ですよ。

体質を見極めるためには**問診**する必要があります。**主訴**(いちばん治したい病気・症状)についての詳細はもちろん、**寒熱**(冷えっぽいのか熱っぽいのか)**虚实**(体力があるのかないのか)**陰陽**(病気の進行度や重症度はどれほどか)**表裏**(症状がどこに出ているのか) **食時・睡眠・排泄(便)**の様子 などなどさらには**舌**をみて**脈**をみて**氣の流れ**をみて『**どこに原因があるか**』を知る必要があります。そうしないとどんな漢方薬が合うかは決められないのです。

当店のお客様は病院の薬と併用される方も居らっしゃいます。「漢方薬を飲むからにはちゃんとみて選んで貰いたい。」と仰る方が非常に多いです。

なぜふじみ薬局なのか

サプリメントや健康食品と同じように、漢方薬もメーカーによって**品質**に違いがあります。安全性はもちろんですが、同じ方剤(葛根湯とか)でもメーカーによって『**効き目**』が全然違います。エキス顆粒・エキス剤は効果が減弱しているのでそこも要注意です

当店は伝統漢方研究会の会員です。研究会の諸先生方が数あるメーカーの中から最も良いものを見極め、各々のお店でお客様に喜ばれています。私もそれに習い、品質の良いものを取り扱っております。**治療率**が良くなったのもその証拠でしょう。

また、**糸練功**という**医療気功**によりカラダの**氣の流れ**を読み、さらに**漢方薬が合っているかどうか**のダブルチェックも行うことができます。

はやく治すために

『**薬3割 養生7割**』と言われていています。いくら良い漢方薬を飲んでいても、**養生(食事・運動・睡眠・思考・感情)**が悪ければ効き目が悪くなってしまいます。養生法は**人それぞれ**ですし、病状やタイミングによっても違いますから、何が良いかはその時のお楽しみです。

簡単にできる**施術**・あなたに合った**食養生**・**運動法**をお伝えいたします。**ひとりひとりに個性があるように、病気の原因や治療法も人それぞれです**。どこに行っても治らなかったその悩み、あきらめる前にご相談ください。きつと何かのお役に立てると想います。漢方薬は1回分100円(税抜)~です。

まずはお気軽にお尋ねください。

ふじみ薬局

薬剤師・漢方薬士*高橋信人(たかはしのぶと)

所在地*静岡県葵区新富町3-33-3

電話*054-253-5963

営業*9:00~19:00(日・祝祭日は休みです)

メール*fujimikanpou@rx.tnc.ne.jp

ブログ*<http://fujimiph.eshizuoka.jp/>

 *www.facebook.com/fujimiph

*



ふじみ薬局 【漢方薬のご案内】

こんにちは、ふじみ薬局の高橋信人(s57.10.10)と申します。

薬剤師歴を少しお話しさせてください。私は昭和薬科大学(東京都町田市)を卒業後、調剤&ドラッグに勤め薬剤師の仕事を学びました。『もっと何かできることはないか』を常に考え、処方箋以外で社会貢献できる仕事を探していたその時、名古屋の漢方薬局の先生とご縁があり1年間修行させて頂きました。その後、静岡に帰ってきて家業であるふじみ薬局に入りました。静岡に戻ってきてからも研修会に参加し『治すための知識・知恵』を学んでまいりました。そして伝統漢方研究会へ入会させて頂いたのをきっかけに、より漢方の奥深さを知ることになります。毎月研修に参加するたびに『漢方ってすごい!!』と感心するとともに『もっと勉強しなきゃ!!』と反省させられることもあります。お客様から「ありがとう」と言われるたび私もとても嬉しくなり、大きなモチベーションとなります。やり甲斐のある仕事です。『一生勉強』すべてはお客様のために。どうぞよろしくお願いいたします。

得意な疾患

頭痛 冷え 自律神経疾患 不眠 めまい
花粉症 アトピー皮膚炎 関節痛(ひざ)
婦人科疾患 生理不順 PMS 慢性疲労